



生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業

鹿児島県立串木野養護学校

1 本校の教育目標

一人一人の実態や特性等に応じた教育を行い、個に応じた自立及び社会参加に向けて、「**強く・明るく・豊かに**」伸びゆく児童生徒を育てる。

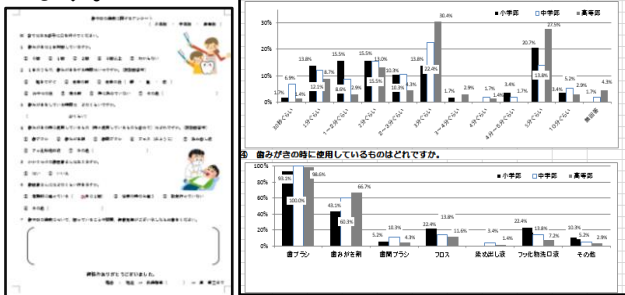
2 本校の歯科目標

歯・口の健康づくりに関する学習を通して、自らの健康状態や課題について知り、課題解決の方法について体験的な活動や日々の実践を行い、生涯にわたって健康の保持増進ができるような資質や能力を育てる。

平成29年度の主な取組

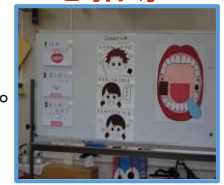
歯・口の健康に関するアンケート

歯・口の健康に関するアンケートを保護者に実施し、家庭での歯みがきの様子や困っていること等について調査しました。結果は学校保健委員会で報告し、歯みがき指導や歯科相談にも活用しています。



歯科衛生士による歯みがき指導

学校歯科の歯科衛生士2人が来校し、口腔衛生指導を行いました。歯の働きについて、紙芝居を使って説明があり、その後、①むし歯について②むし歯になりにくいおやつ、むし歯になりやすいおやつ③むし歯予防について、学習しました。



次に歯垢染め出しを行いました。手鏡を使って赤く染め出された部分を確認し、歯の模型を使って歯ブラシの当て方を教わりながら、丁寧にみがきました。

染め出しを使用した口腔衛生指導

1 職員研修

夏季休業中に、児童生徒の実態を踏まえて、口腔衛生指導における職員の指導力向上を目指し、学校歯科医を講師として研修会を実施しました。「歯科疾患の予防・管理」と題して、むし歯の原因、フッ化物の応用、プラークコントロールについて学び、染め出し液を使用したブラッシングについて、実技を行いました。

2 指導の様子

職員研修で体験した染め出し液を使用した歯みがき指導を各学部で行いました。児童生徒は赤く染め出された部分を手鏡で確認し、チェックシートに書き出しました。高等部は9月と12月に行い、みがき残しが1回目より減少していました。日頃の歯みがきに対する意識も向上しつつあります。今後も継続して取り組んでいきたいです。

串養★歯みがき週間

6月と11月に串養★歯みがき週間を設定しています。保健委員の児童生徒が昼休みに「**歯みがきソング**」を放送しています。曲に合わせて歯ブラシを順序よく動かし、みがき残しがないようにしています。

